

コンクリート矢板圧入工法



圧入後

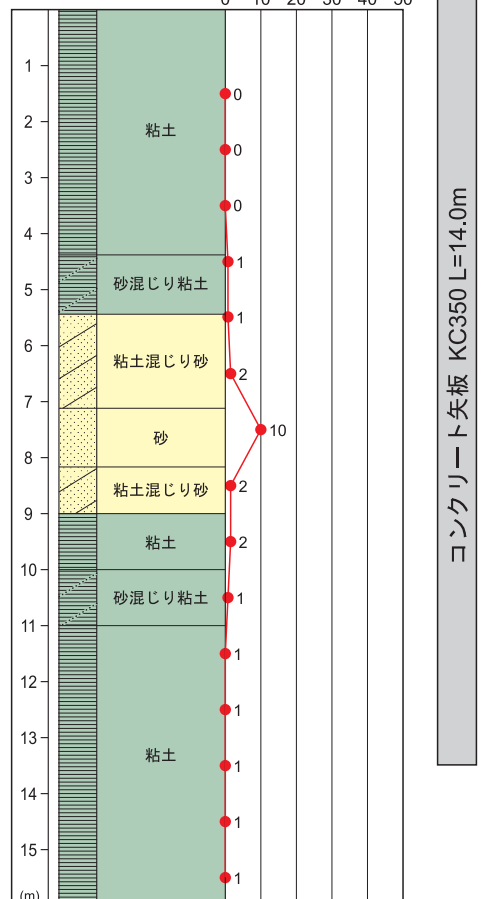


水路構築後



▲ 施工中

▼土質柱状図



▼ 工事概要

工事名	熊本車両基地工事	
施工場所	熊本県 下益城郡 富合町	
発注者	鉄道・運輸機構 九州新幹線建設局	
施工業者	大成・フジタ・三洲特定建設工事共同企業体	
圧入業者	株式会社 技研施工	施工期間 平成19年8月～平成20年4月
区分	ウォータージェット併用圧入	
施工機械	コンクリートパイラーCP80	
工事目的	新幹線車両基地新設に伴う調整池の水路壁	
型式・寸法	コンクリート矢板KC275B、KC300、KC350 L=11.5~14.0m n=2799枚	
特長・効果	<ol style="list-style-type: none"> ① 生活環境（振動・騒音）を考慮した無公害施工。 ② 軽量コンパクトな機体が既設矢板と一体化しているため、周囲への威圧感を低減し安全確実に施工が可能。 ③ 複数台施工（最大3台）により大幅な工期短縮を実現。 ④ 永久構造物としての美観と耐久性を確保。 <p>※ NETIS（国土交通省 新技術情報提供システム） 登録番号：CB-990055-A</p>	